

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	さわやか愛の家きくち館				公表日 2025年2月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	可動式の扉が設置されており、必要に応じたスペース確保が可能です。	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	児童が視覚的情報過多で戸惑わないようにを意識して環境整備を行っています。段差はなく車椅子を利用している児童様の利用も可能です。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	サービス提供開始時間前に清潔整備を行っています。	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	可動式の扉が設置されており、必要に応じたスペース確保が可能です。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	PDCAサイクルの目的や必要性を伝えたりして参画してもらっています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	例年アンケート結果をHPにて公表しております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	職員と仕事に関するあらゆる情報を共有し、各々の目標・立場からどう思うかなどの意見把握に努めています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	社内内部監査室があるため、第三者評価は行っておりません。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	社内全体でスキルアップ研修や委員会を設置し学びの機会を設けています。	
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	2024年度より、HPにて公表しております。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	不登校支援や保護者の勤務継続など保護者の方のニーズに合わせて支援・送迎を行っておりります。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	児童発達支援管理責任者が主となりお子さんの最善の利益追求を目指して検討を行っております。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	職員へと共有を行い、関係機関とも連携し統一した支援方向を目指しております。	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	会社で統一された標準ツールを使用しております。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	児童発達支援管理責任者が講師となり、5領域についての勉強会を施設内でも定期的に実施しております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	児童様の利用状況等に応じた5領域に沿ったプログラムや活動を計画実行しています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	他愛の家事業所の活動の共有や地域他社で行っていない外出先へのレクリエーションなどを取り入れながら固定化しないように努めています。	

～供 ～	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	集団活動を主として、各個人に合わせた個別活動など活動・遊びを通じて計画実施しております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	朝礼打ち合わせでその日の流れの確認を行っています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	お子さんを持つ職員も働きやすい時間での勤務シフトを行っております。 送迎後の情報共有は行いますが、振り返り等は翌日の朝礼打ち合わせで行っています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	業務日誌、支援経過記録の記載と確認は、当日中に行う事を徹底しています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	些細な変化があった場合にも保護者の方と共有するように心がけております。モニタリングの記載としては適時で行っています。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0		
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	児童の自主性や選択出来る活動などを設けています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	児発管は必ず参加し、必要に応じて他職員も参加しています。	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	保護者の方・相談員の方を通じて情報共有を行っています。必要に応じた連携は可能です。	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	保護者様との連携を行い情報共有を行っています。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	保育園や幼稚園等の対面での会議等はありませんが、引き継ぎシート(書面)での情報共有は行っております。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	現在対象児童がおりませんが、今後は必要であれば実施していきます。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	4	0	情報共有を行なながら今後実施計画を立てています。	
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	児発管が機会がある場合には参加を行っています。	
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	送迎時に保護者の方へと共有することを意識しておりますが、難しい場合にはSNSなどを通じての情報共有を行っております。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援ブログ（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4		対応実施実績はありませんが、要望や必要が生じた場合には実施を行います。
～運 ～	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約の際に管理者が重要事項説明書にてお伝えしています。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	児童の自主性や最善の利益優先し、児童の数年後の未来像を想定共有し、支援を行っています。	
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	契約の際に管理者が重要事項説明書にてお伝えしています。	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	放課後デイサービスという立場から可能な限りの助力をさせていただいております。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	4		来年度、実施予定です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	迅速に対応が出来るよう、職員へも送迎や支援の際に少しでも気になることがあた場合には必ず共有を行うように伝えています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	ご家族の個人情報にも留意し、ブログ・インスタグラムでの様子発信を行っていますが、各ご家庭に定期的に自身のお子さんの活動の様子が伝わるような活動写真を写真をお送りいたします。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	何が個人情報にあたるのか、個人情報の取り扱いの大切さなどを職員にも伝えています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	各ご家族のご事情に配慮し対応しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4		来年度、地域貢献プログラムとして実施予定です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	マニュアル整備しており、児発管が主となり職員間への講習と訓練を実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	BCP作成しており、児発管が主となり職員間への講習と訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	服薬管理マニュアルを整備しており、契約時・適時アセスメント時に服薬状況など再確認を行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	現在対象児童がおりませんが、応相談となりますが出来る範囲での対応は可能です。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画研修を毎月実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	契約の際に管理者が重要事項説明書にてお伝えしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	定期でヒヤリハットの報告書作成を行い検討を行うようにしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	弊社内の放課後等デイサービス事業所全体での虐待防止委員会への参加。事業所内研修でも児発管が主となり学びの場の実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0	対応実施事例はありませんが、尊厳や意志を尊重し、検討会議を重ねた上で代替え案が見つからず、やむを得ない場合のみ行います。	